

遊!!すぽーつ

第22号

平成18年 9月 21日

発行

神戸町体育指導委員協議会

ごうどスポーツクラブ

東海四県体育指導委員研究大会に参加して

小倉 弉郎

田中耕二副委員長 功労者表彰



昭和63年に神戸町体育指導委員を拝命、以来17年の長きにわたり、町の推進する町民一人一スポーツ活動に積極的に取り組むとともに、特に世代交流を図るため、ファミリースポーツの推進・助言者として地域スポーツの発展に寄与してきたことが認められたものである。

谷川真理さん講演



＊91年東京国際女子マラソン優勝

＊92年ゴールドコーストマラソン優勝

＊94年パリマラソン優勝（2時間27分55秒／大会新）など等輝かしい実績を持つ市民ランナー

「忍耐は苦しい けれどもその実は甘い」

と題し、元OLで市民ランナーであったご自身の経験を通し、マラソン挑戦以前の生活からその後の人格形成、人生の充実へとつながったことなどマラソンの魅力を熱く語ってくれました。

2日目には研究発表が行われました。第3分科会会場の「これからのスポーツ振興」をテーマとしたシンポジウムに岐阜県を代表し神戸町からシンポジストとして参加し、愛知県、三重県とともに岐阜経済大学・高橋助教授のコーディネートのもと活発な意見交換がなされました。

西濃地区体育指導委員研修会（後期）に参加して

久野 三慶

大垣市の体指から『地域に根ざした生涯スポーツの振興と体指の役割』というテーマで発表があり、各ブロックごとに交流大会などを実践し、ふれあいの場ができ、今後の市民スポーツにつながる第1歩となったという報告があった。

女性部会からは、研修会で「ロックソーラン」を行い充実した時間を過ごせたとの報告があった。（講師として神戸町の体指が活躍）

講演では、『トレーナーから見たアメリカ、メジャーリーグベースボール』という題で、早川和浩氏から日米の違い（選手のサポート体制、指導法、育成方法など）について実体験に基づいた具体的な話がされ、興味深く聞くことができた。今後の自分自身の活動に生かしていきたいと思う。

神戸町体育指導委員

新たに2年間お世話になります。従来、各地区公民館に配置しておりましたが、本年度から配置はなく、町スポーツ振興に関して全体的に指導をしております。地区公民館から実技指導等の要望があれば教育委員会に申し出て下さい。調整させていただきます。よろしくお願いします。

